

「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」 活動報告(平成20年度NO.2)

1. エネルギー施設見学会

志賀原子力発電所、アリス館志賀見学

10月9日(木)に、エネルギー施設見学会を実施し、会員30名が参加しました。
さわやかな秋晴れの中、北陸電力(株)志賀原子力発電所2号機やアリス館志賀を見学し、原子力発電の必要性や発電のしくみなどを学習しました。
また、志賀原子力発電所の耐震安全性の取組み状況を実際に見て聞いて知ることができました。



原子力発電の現状について学びました

フローリィ見学

花のミュージアム「フローリィ」の見学では、アロマ講座やバラの香りのするバスソルトを作ったり季節の花がいっぱいの温室を鑑賞をしたり楽しい時間を過ごしました。



「フローリィ」でアロマ講座を楽しみました



VOICE

～見学会に参加された会員の声～

原子力発電所の見学を初めてしました。これからのエネルギーを考えるうえで、原子力発電の必要性を感じました。
見学をするたびに新しい発見があります。原子力発電が発電時に二酸化炭素を排出しない地球環境にやさしい発電方法であることを知りました。

2. わいわいトークサロン

今年度のわいわいトークサロンのテーマは、「生活者の視点で考えよう!これからの日本のエネルギーと地球環境」です。トークサロンでは、環境やエネルギーに関する問題が地球レベルで叫ばれている今、私たちにできる事を一緒に考えています。

11月15日(土)に「わいわいトークサロン」を開催し、会員32名が参加しました。
今回の「わいわいトークサロン」は、第一部に「エネルギー環境講座」、第二部に「環境にやさしい生活スタイルを考えよう」を実施しました。

第一部:「エネルギー環境講座」

「エネルギー環境講座」は、今回初めて副会長の並木恵美さんが腹話術を行いながら実施しました。北陸電力(株)地域広報部の植田課長と一緒に日本のエネルギー事情や地球温暖化について、クイズを交えながら楽しく紹介しました。
参加者は、地球環境にやさしい発電として、発電時に二酸化炭素を排出しない原子力発電や太陽光発電、風力発電の現状を学びました。



並木さんがすばらしい腹話術を披露されました



グループ対抗でクイズにチャレンジ!

第二部:「環境にやさしい生活スタイルを考えよう!」

ラッピングコーディネーターの宮口しげみ先生をお迎えし、日本古来のエコバッグ「ふるしき」を使い、「ふるしき」の由来から私たちが身近にできる地球温暖化防止活動についてユーモアたっぷりにお話いただきました。

また、実際に「ふるしき」を使った包み方実習では、一人ひとりが様々なアレンジで包み、会場は大いに盛り上がりました。講座後、参加者は「私の取り組んでいるエコ活動(温暖化防止活動)」をテーマに熱心に意見交換を行いました。



発行元・お問い合わせ先

『環境とエネルギーを考えるとやま女性の会』

(事務局) 北陸電力株式会社 地域広報部エネルギー広報チーム

〒930-8686 富山市牛島町 15-1

TEL076-441-2511(代表)(内線:2631~2635) FAX 076-405-0111